

令和5年度 第13期ふくまる教志塾がスタート！

ふくまる教志塾がスタートしました。

第13期塾生は21名でのスタートです。

塾生は、全員、毎月のセミナーに加え、市内の各小中学校及び義務教育学校で現場実習生として教職員や子どもたちと直接かかわります。



第1回「ふくまる夢たまごセミナー（開塾式）」

日 時	5月26日（金）18：00～20：00
場 所	池田市庁舎 7階大会議室
内 容	1. 開塾の挨拶……池田市教育委員会 小林 教育部長 2. 自己紹介・事務局紹介 3. 池田市の紹介・現場自習ガイダンス 4. 閉会



今年度最初の「第1回ふくまる夢たまごセミナー（開塾式）」には、16名の塾生が参加しました。「ふくまる塾長」も、開塾式に出席し、緊張している塾生のみなさんを見守りました。

はじめに、小林教育部長から「ふくまる教志塾へ ようこそ。ふくまる教志塾の第13期生として21名のみなさんを迎えることができ嬉しく思っています。この教志塾で池田の教育について学び、将来は是非、先生として活躍してくれることを期待しています。」と、励ましの言葉がありました。



次に、事務局職員の自己紹介に続いて、塾生一人ひとりの自己紹介の後、梶田指導主事の司会により、2つのアイスブレイク「億万長者ゲーム」「池田ふるさとカルタ」を体験しました。塾生のコミュニケーションが一気に広がったようです。

池田市の歴史については、池田駅・石橋駅の今昔、名産である池田炭や呉春、「事始めのまちいけだ」として、小林一三、安藤百福の紹介など、池田の魅力が伝えられました。

事始めのまちいけだ ① 小林一三



阪急電車の生みの親でもある小林一三さん
小説家を目指し上京するも、大学卒業後は銀行員になり、そこから野村胡堂あつて阪急電車を作り出す。はじめから鉄道のスペシャリストではなかったんです。

5月26日（金）

第1回 ふくまる教志塾

事始めのまちいけだ ② 安藤百福



・日清食品の生みの親である安藤百福さん。
・自宅の裏にある小屋で開発の日々を過ごします。



5月26日（金）

第1回 ふくまる教志塾

池田市の小中一貫教育は10年目を迎えました！

いけだ学園

ほそごう学園

しぶたに学園

いしばし学園

きたてしま学園

5月26日（金）

第1回 ふくまる教志塾

「池田市の教育」については、全市で実施している小中一貫教育として就学前施設を含め、小・中学校の全てが各学園に分かれていること、各学園がそれぞれに共通の「めざす子ども像」を示し教育活動を行っていることの説明がありました。

「現場実習で大切なこと」については、3つの心得が話されました。①コミュニケーションを大切にすること、②意思疎通（報告・連絡・相談）を大事にすること、③どんな仕事も率先して行い笑顔で多様な経験を積むこと、について学びました。続けて、塾生の現場実習校が発表されました。

<塾生の感想より>

〇様々な大学・年齢の方と初めて会い、これからの1年間がとても楽しみにになりました。2つのゲームを通して、ここまで空気があたたかくなるのを体感し、コミュニケーションの大事さを改めて感じました。

